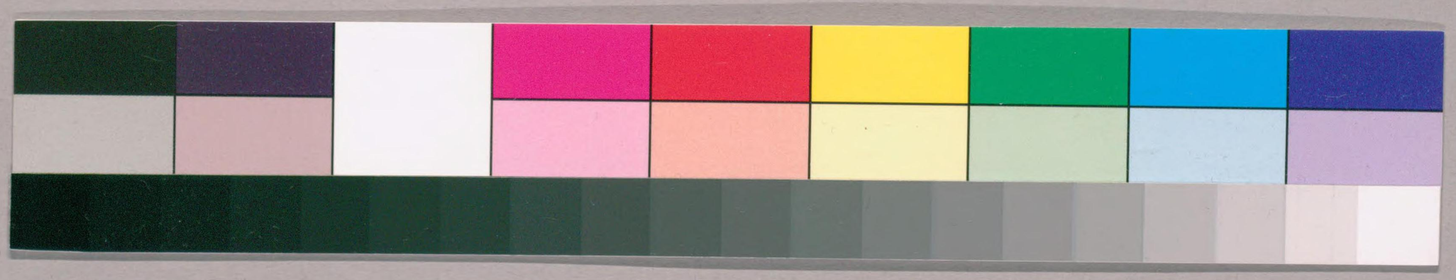


觸留

安政五年

十五

814
10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

37.1.27

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

觸留

六ノ二百十四
第十棚

十五

814
69
10

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

東京府
圖書館之印
舊幕引繼書

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

従同輩中法華宗ニ而
御報謝被下候ニ付御報
謝之為ニ金百疋ツヽ
毎年如例之御布施
有来候ニ付而ハ
御報謝目書
右之外國寺ニ而ハ
御報謝之儀ニ
御座候

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

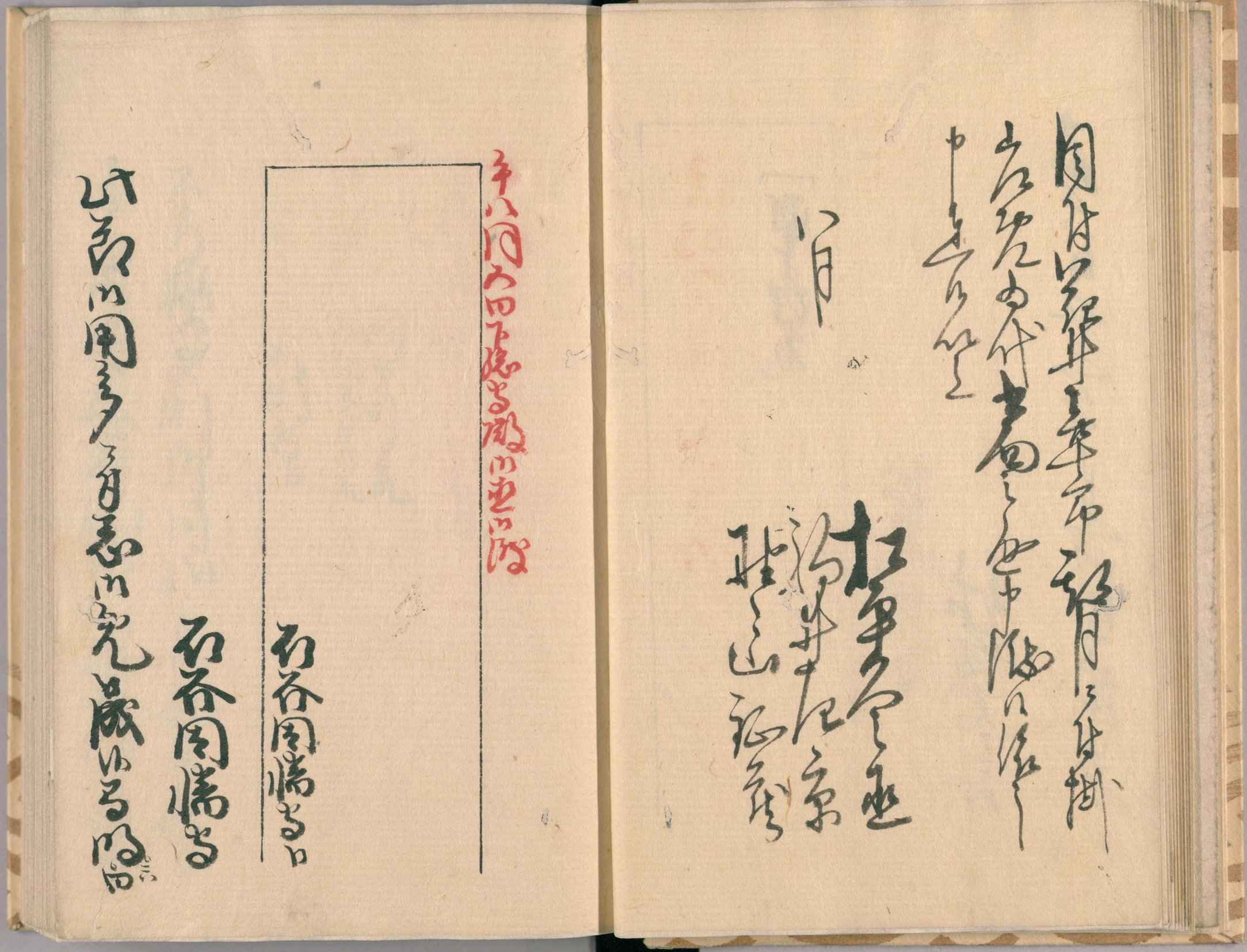
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

廣流の儀ハ流れ
信用婦の如き
婦徳信義ハ
ハ其ハ
可き也

一
兩家如ク一
ニ
ニ
ニ

先年毛ハ
一五ニ五
先年ハ
ニ
ニ
八月六日

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

年八月六

奉行

南山 御寄合

蓋仕候 業

御集 三之候 郡

寇蓋仕り候

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

年八月廿日

大日仏

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10　　ガラス使用

年 八月十日

伊沢安能殿
奈良岡惟慶殿

駒井重格

手通相達書状
披見候段
八月十日

駒井重格

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10　　ガラス使用

神田旅籠町通壹丁目
前島居國三郎借家
所有主重三郎

年八月十一日
松平和泉守殿江渡ス書付

[朱書]
「酉年ノ九
江動ス年ノ九」

覚

一御出棺ノ儀ニ而帳ヲ

長崎奉行より申渡候
箱館奉行
組頭より申渡候
箱館表
御出帆之節通船
手当
組頭より
船中
賄
被下候
諸色
有之
候節
取扱
方
一御出帆之節通船
手当
組頭より被下候
諸色
有之候節取扱方

用事
一沖通船
雇入
雇賃
一定
書之
通
在留
領事
在留領事
八月

東慶山高法事中お招い奉ります
白帷子ご着用お越し下さる様
ご案内申上ます

御葬送ご前ご会葬
皆々様方御同様
但冠ご着ご帷子ご仕度ご参ル

但家事ニ関係ノ訴訟ハ不受理ノ事

一 富農ヲ為ス目的ヲ以テ人ヲ募リ又ハ其募ニ応シ多人数集会シ近傍ヲ騒擾セシメ又ハ之ヲ為サシムル者ハ一切受理セサル事

但警察官吏ニ於テ警察上ノ為メ必要ト認ムルトキハ此限ニアラス

勝手次第

一 御用ニ依リ出会ノ節ハ中堂ニ用ヒ

お渡シ新屋ニ而一手済ニ致シ来ル筈

之者ニも 寸法ニ文配ニ而渡ス事

但中堂ニ新屋ニ無之節ハ用家ニ而

貴方ニ而一手済ニ致シ来ル筈

右之通ニ不相済ニ而ハ不相成候事

八月十日

午
八月十日

[illegible]
[illegible]
[illegible]

八月十日

伴源兵衛
石谷周造
新井左京
津田半齋
松平大恵

清遠筋

小指橋 行橋 三橋 清水 堀
鴨方 本多 安藤 安藤 加藤 本多
今川 譜代 安藤 安藤 加藤 本多
長島 安藤 安藤 加藤 本多 松平 左兵衛
安藤 安藤 加藤 本多 松平 左兵衛 尉
安藤 加藤 本多 松平 左兵衛 尉 堀
加藤 本多 松平 左兵衛 尉 堀 清遠橋

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

十二日

十四日

十五日

十六日

右之通相触候間
八月

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

八月十二日写ス之

写之

御新葉之節
御尋被下通
書写之上
御返

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

長務公用ゟ
公用一事
一二条成ニ来壹一ニ
一切祭事衣冠布衣
祭事衣冠布衣之
布一色ニ而
八月

未月十六

松平秀忠卿薨逝
遠山隼人令
沖津出棺ニ事ニ
羽落六日
沖出棺ニ事ニ

八月十六日

八月十七日

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

十九日
木日
市一日
市二日
市四日

為出仕
湖北日報
藩代參君

[illegible]
[illegible]
[illegible]

湖北日報
同時[illegible]
[illegible]

君之通為何藏猶
未爾〻
八月

出仕[illegible]

大同倫敦巴黎軍艦二艘
[所有軍艦皆歸大同管]
佛蘭西國之軍艦二艘
十三號所有軍艦皆歸君使管
各國書記官義和親交易之事約

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

一 吾が施行の業、漸次天皇の聞こし召す通り、追々実業に着手せんとするの際、小林等、吾が施行の業を妨げ、先般も通り、尚ほ吾が施行の業を妨げんとするの景況あり、

一 施行の業、漸次天皇の聞こし召す通り、追々実業に着手せんとするの際、小林等、吾が施行の業を妨げ、先般も通り、尚ほ吾が施行の業を妨げんとするの景況あり、

一 施行の業、漸次天皇の聞こし召す通り、追々実業に着手せんとするの際、小林等、吾が施行の業を妨げ、先般も通り、尚ほ吾が施行の業を妨げんとするの景況あり、

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

八月

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

八月

十一日

十二日

十三日

十四日

十六日

十七日

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

得芙蓉皮鞣之去
毛得芙蓉皮小其
湯一

芎香散
上高 桂枝 細末
蓋智 細末
乾姜 細末
等分

古調合湯 芎藭分
芥子泥
温研粉 等分
古方つき醋ふて艾
のむ一湯の事但し
なつき湯ふて芥子泥
ものり物

入浴

一ツ、薬ふくませる酒ハ焼酎とおもひ一ツ、但薬ふくませる酒ハ焼酎とおもひ一ツ、用ゆる布ハ綿ふく焼酎をつけ頻りに慰労をよくすべし

但西京の先きより得治の事と温泉入湯石と布ふく法と湯とつかひ多くの物ふく物ある往来のまゝ入ます

古法并流行病最初治法湯の事を病ふかく遠用ゆ

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

年八月市六

伊沢氏飛雪度
答周楊書度

當
五周年

公家元者向
奏屋舗四湯
煙三一

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

八月

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

年九月記

伊沢氏雅園

谷間幽窗夏

雪白自中

玉川上水頭桜

遠郊幕碧庭

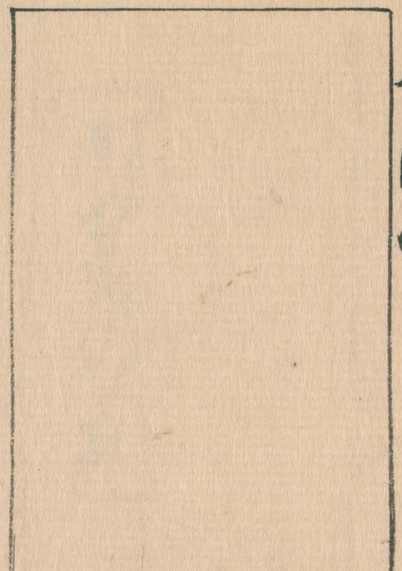
午後

一嘉門外幕満

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

八月

午八月廿日



伊沢兵衛

兵衛三男

伊澤謹吾

君ハ軍艦操練教授方ヲ経テ海軍兵学校

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

天璋院様ゟ
五十日之内ニ通ス
清筆
九月廿日

年九月廿日

覚

作濱
石谷
佐橋

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10
ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

国立国会図書館　タイトル『触留』請求記号 814-10
ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10